



4 月度通常議員総会 平成30年度事業計画・予算を承認

平成30年度通常議員総会を3月30日午前11時から福井商工会議所ビル地下コンベンションホールにて開催した。

開会に先立ち、川田会頭は「最近の世界情勢は、北朝鮮問題や米国の動向が不透明である。特に米国の鉄鋼輸入制限などにより、しばらく世界経済は不安定となる見込みであ

るため、今後の動きを注視していきたい。一方で県内の経済は堅調であり、全体的な回復基調が続いている」と挨拶した。

この後、定款に基づき川田会頭を議長に選任し、議案の審議に入った。第一号議案の平成30年度事業計画案及び第二号議案の平成30年度収支予算案について、宮崎和彦専務理事をはじめ、当所役員より説明

し、いずれの議案も原案通り承認された。

また総会終了後、国際ビジネス委員会の吉岡隆治委員長より、

3月4日から8日まで当所議員をはじめ28名で実施された「中国キャッシュレス社会視察ミッション」の報告がなされた。吉岡委員長は「中国は極めて短期間にキャッシュレス社会が進行している。野菜市場には決済用の2次元バーコードが設置されており、買い物客はそれをスマートフォンで



読み取るだけで決済が完了する」とまずは市民生活に浸透するキャッシュレスの現状について話し、「もはや中国で現金決済は手間がかかる方法として嫌われている」と予想を超えて進展する中国のキャッシュレス社会について語った。また、キャッシュレス社会が急激に普及した理由とし

て、格安スマートフォンが存在し「中国では偽札が多いため、現金の信用が日本と比べ低かったことや、中国の電子決済の取引の数によって信用が向上する『主客転倒』の関係となっていることが背景にあるのではないか」と述べた。

(平成30年度事業計画は10～11ページで紹介)

平成30年度 収支予算総括表

(平成30年4月1日より平成31年3月31日まで)

【収入の部】

(単位：千円)

	合計	一般会計	商工相談所	受託事業	特定退職金共済	共済事業等	ビル運営
会費・負担金収入	173,189	173,189					
交付金	396,757	61,852	117,239	213,666		4,000	
事業収入	218,579	136,729	1,349		8,136	72,365	
賃貸・共益収入	142,082						142,082
管理受託費	44,847						44,847
その他(雑収入)	6,114	2,600			4	140	3,370
管轄積立金取崩	5,000	5,000					
繰入金	81,429	13,064	63,365				5,000
収入合計	1,067,997	392,434	181,953	213,666	8,140	76,505	195,299

【支出の部】

(単位：千円)

	合計	一般会計	商工相談所	受託事業	特定退職金共済	共済事業等	ビル運営
事業費	302,043	140,667	16,263	142,043	20	3,050	
給与費	280,418	63,010	126,334	5,000	3,907	37,650	44,517
福利厚生	51,441	11,254	24,178	503	786	6,700	8,020
退職繰出	22,377	5,302	9,512		717	3,350	3,496
事務管理費	153,371	39,150	5,666	51,776	2,080	9,350	45,349
管轄費	24,888						24,888
公租公課	50,244	10,000		14,344	450	6,450	19,000
減価償却引当金	47,000						47,000
管轄引当金	35,000	35,000					
運営準備積立金	10,000	10,000					
予備費	9,786	9,686			50		50
繰出金(負担金)	81,429	68,365			130	9,955	2,979
支出合計	1,067,997	392,434	181,953	213,666	8,140	76,505	195,299